



⑥ ゲームの準備：

- カードをよくシャッフルして山札を作ります。
- 砂時計をテーブルの上に配置します。
- 2つのチームに分かれます。

注意：3人でプレイする場合は、若干の調整が必要となります。
詳細はルール of の最後をお読みください。

⑥ ゲームのプレイ：

- 1 プレイヤー 1 人(出題者)はカード 1 枚を取り、チームのメンバーの 1 人に対して質問をします。対戦相手のチームの 1 人が出題者の隣に座り、正解をチェックします。

- 2 出題者は取ったカードの両面の
題名を声に出して読み、
どちらについて回答する
かを回答者に選択させ
ます。この時点では、
まだ質問を読んではい
けません。

題名

毛か羽か？



- ③ 使用する面の選択が済んだら、出題者は質問を上から順に声に出して読みます。カードごとに制限時間は 30 秒です。

注意：最初の質問の際には回答はありませんが、砂時計をスタートさせます。

回答者は以下の方法で質問に対して回答をします：回答者は **1 つ前の質問に対しての回答をします**。回答者は、2 問目の質問を出題されたら、1 問目の質問の回答をします。3 問目に対しては、2 問目の質問の回答を、以下この要領で 1 つ前の質問の回答をしていきます。

カモは？

毛！

フラミンゴは？

羽！

- ④ 回答を間違った場合や、砂時計の砂が全て落ちたら、その時点でプレイを止めます。そのチームは達成した質問のレベルに応じて得点をします。

- ① のレベル → 1 点
- ② のレベル → 2 点
- ③ のレベル → 3 点



ジェフはここで間違えたので2点を獲得する

合計得点をどこかに記録するとよいでしょう。使用しないカードを使ったり、キャンディなどを使ってもかまいません。

注意：回答は質問に対し1つずつずれているため、最後の質問に対して回答はしませんが、カード上には単なる情報として質問が記載されています。

5 その後、相手チームの手番になります。相手チームのメンバーの1人が質問者となり自分のチームから回答者を選び、同じ要領でゲームを続けます。





最後のカード：

各チームとも5枚目のカードが最後のカードとなり、最後のカードの得点は2倍になります。

回答に関する注意事項：

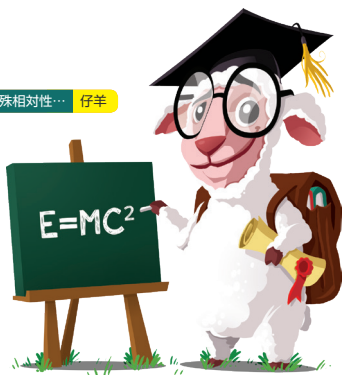
- ・斜体で表示されている解答は言葉の解答ではなく、解答の説明(手振りや音など)です。
- ・複数の正解がある質問もあります。それらの解答はカードにすべて記載されているわけではありません。そのような場合、プレイヤー間で正解をチェック(当事者以外のプレイヤー同士で話し合うなど)して正解かどうかを決めてください。

⑥ ゲームの終了

10枚目のカードをプレイしたら、ゲームは終了です。
得点合計の多いチームが勝利です！



特殊相対性… 仔羊



⑥ 3人プレイのルール

以下を変更してプレイしてください。

- ・チーム戦ではなく、個人戦になります。
- ・1人が出題者、1人が回答者、1人がチェック役になります。
- ・カードが終了するごとに、出題者が回答者へ、回答者がチェック役、チェック役が出題者へと、それぞれ役割変更をします。
- ・9枚目のカードが終了すると、ゲームは終了となります。

日本語版発売元：(株)ホビージャパン

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-15-8

<http://hobbyjapan.co.jp/>

お問合せ先：cardgame@hobbyjapan.co.jp

Hobby
JAPAN


for genext



デザイン : Eric Flumian イラスト : Stivo
プレイ人数 3-8 人、対象年齢 12 歳以上

⑥ 内容物 :

- カード 56 枚
- 砂時計 (30 秒計)
- ゲームのルール



⑥ ゲームの目的 :

質問に正解して、もっと多く得点すれば勝利です……しかし、1 つ前の質問に対して回答しなければなりません。

